

平成 30 年度食品試験検査の実施結果について

1 県内産農産物の残留農薬検査

(検査実施機関：一般財団法人茨城県薬剤師会検査センター)

県内で生産された 23 品種 70 検体の農産物を卸売市場などから収去し、109 項目の農薬について試験検査を実施した結果、残留基準値を超えて不適となったものはありませんでした。

【検査結果】

検査対象農産物	不適検体数	備考
70 検体 (23 品種)	0	検査対象農薬：109 項目

(検査対象農産物とその検体数の内訳)

大葉 2, カボチャ 2, かんしょ 2, キャベツ 4, きゅうり 4, ごぼう 2, 春菊 2, すいか 4, だいこん 2, とうもろこし 4, トマト 4, なし 4, なす 4, にんじん 4, ねぎ 2, はくさい 4, ピーマン 2, ブロッコリー 2, ほうれんそう 4, 水菜 2, メロン 4, レタス 4, れんこん 2,

2 県外産農産物の残留農薬検査

(検査実施機関：衛生研究所)

県外で生産された農産物 8 品種 20 検体をスーパー等から収去し、108 ~ 136 項目の農薬について試験検査を実施した結果、基準値を超えて不適となったものはありませんでした。

【検査結果】

検査対象農産物	不適検体数	備考
20 検体 (8 品種)	0	検査対象農薬：108 ~ 136 項目

(検査対象農産物とその検体数の内訳)

アスパラガス 1 (山形県産), キャベツ 4 (千葉県・栃木県産), だいこん 3 (千葉県産), とうもろこし 2 (山梨県, 宮崎県), トマト 3 (福島県・栃木県・熊本県産), にんじん 2 (千葉県産), ばれいしょ 3 (長崎県・鹿児島県産), レタス 2 (群馬県・長野県産)

3 輸入野菜の残留農薬検査

(検査実施機関：衛生研究所)

県内に流通する輸入野菜15品種50検体をスーパー等から収去し、100～136項目の農薬について試験検査を実施した結果、基準値を超えて不適となったものはありませんでした。

【検査結果】

検査対象農産物	不適検体数	備考
50検体(15品種)	0	検査対象農薬：100～136項目

(検査対象農産物とその検体数の内訳)

アスパラガス3(メキシコ・ペルー産), インゲン6(タイ・中国・ベルギー産), かぼちゃ3(メキシコ産), カリフラワー3(中国産), きぬさや1(中国産), さといも4(中国産), 大根1(中国産), たけのこ5(中国産), とうもろこし1(アメリカ産), トマト2(カナダ産), にんじん2(中国・オーストラリア産), ピーマン(パプリカを含む)6(韓国・中国産), ばれいしょ2(中国産), ブロッコリー6(アメリカ・中国・エクアドル産), ほうれんそう5(中国産)

4 農産物漬物の試験検査

(検査実施機関：衛生研究所)

県内に流通する漬物50検体を漬物製造業者等から収去し、理化学・細菌検査を実施した結果、1検体のみ大腸菌が陽性となった検体を発見しました。当該製造者に対しては、漬物の衛生規範に基づいた管理を行うよう指導を行いました。

【検査結果】

検査対象	検体数	不適検体数	検査項目
農産物の漬物	25検体	0	ソルビン酸・ソルビン酸カリウム
	25検体	1	大腸菌・腸炎ビブリオ

(検査対象食品の内訳)

塩漬け, しょう油漬け, 酢漬等

5 輸入食品の試験検査

(検査実施機関：衛生研究所，県西食肉衛生検査所)

県内に流通する，下表の輸入食品について理化学・細菌検査を実施した結果，不適となったものはありませんでした。

【検査結果】

食 品	かんきつ類	乾燥果実	煮豆	ワイン	菓子
検査項目	残留農薬	漂白剤	漂白剤	酸化防止剤	指定外添加物
検査検体数	25	11	3	22	61
不適検体数	0	0	0	0	0

農産物漬物等	食肉製品	清涼飲料水	冷凍食品	容器包装詰め加圧加熱殺菌食品	農水産物等の加工品
保存料	細菌検査	細菌検査	細菌検査	細菌検査	衛生検査
37	15	10	51	1	33
0	0	0	0	0	0

食肉	エビ	はちみつ	香辛料 (食肉製品原料)	合計
動物用医薬品	動物用医薬品	抗生物質	芽胞数検査	
50	25	20	3	367
0	0	0	0	0

【検査結果の詳細】

(1) 輸入かんきつ類の有機リン系残留農薬検査 (衛生研究所)

検査対象	検体数	結 果	原 産 国
グレープフルーツ	10	適 合	南アフリカ
オ レ ン ジ	8	適 合	南アフリカ，オーストラリア
レ モ ン	7	適 合	チリ
合 計	25		

(検査項目)

有機リン系農薬11成分(クロルピリホス，フェニトロチオン，マラチオン等)

(2) 添加物(二酸化イオウ，亜硫酸塩)検査(衛生研究所)

検査対象	検体数	結 果	品 名	原 産 国
乾燥果実	11	適 合	マンゴー，レーズン，プルーン等	アメリカ，タイ，ドイツ，トルコ，フィリピン
煮 豆	3	適 合	ひよこ豆，白花豆等	イタリア，中国
ワ イ ン	22	適 合	赤，白	アメリカ，イタリア，スペイン，チリ，フランス
合 計	36			

(3) 指定外添加物 (TBHQ) 検査 (衛生研究所)

検査対象	検体数	結果	品名	原産国
菓子	61	適合	クッキー, ビスケット, クラッカー, キャンディー等	アメリカ, イタリア, インドネシア, 韓国, 中国, フランス, マレーシア等

(4) 農産物漬物等の保存料 (ソルビン酸及びソルビン酸カリウム) 検査 (衛生研究所)

検査対象	検体数	結果	原産国
漬物原材料 農産物漬物等	28	適合	中国, タイ, フランス
ワイン	9	適合	アメリカ, イタリア, オーストラリア, タイ, チリ, フランス
合計	37		

(5) 食肉製品・清涼飲料水・冷凍食品の細菌検査 (衛生研究所)

検査対象	検体数	結果	原産国
食肉製品	15	適合	アメリカ, タイ, 中国, デンマーク, フランス
清涼飲料水	10	適合	イタリア, スペイン, ドイツ, トルコ, フランス
冷凍食品	51	適合	アメリカ, イギリス, エクアドル, オランダ, タイ, チリ, 中国等
合計	76		

(6) 残留動物用医薬品検査 (県西食肉衛生検査所)

検査対象	検体数	結果	原産国	
食肉	牛肉	15	適合	アメリカ, オーストラリア
	豚肉	20	適合	アメリカ, イタリア, カナダ, スペイン, チリ, デンマーク, フランス
	鶏肉	15	適合	アメリカ, タイ, ブラジル
エビ	25	適合	アルゼンチン, インド, インドネシア, 中国, パキスタン, ベトナム等	
はちみつ	20	適合	アメリカ, アルゼンチン, ウクライナ, カナダ, 中国, ドイツ等	
合計	95			

(7) 農水産物加工品等の衛生検査(大腸菌群数等)(衛生研究所)

検査対象	検体数	結果	原産国
野菜類・果物加工品	21	適合	アメリカ, イタリア, オランダ, 韓国, スペイン, タイ, 中国, デンマーク, ドイツ
魚介類加工品	3	適合	中国, タイ
その他の食品	10	適合	アメリカ, 中国, タイ, マレーシア, ブラジル
計	34		

判定：大腸菌群数が300個/g未満を適合と判定しました。

(8) 芽胞数検査(衛生研究所)

検査対象	検体数	結果	原産国
香辛料	3	適合	ドイツ

1gあたりの芽胞数が1,000以下を適合と判定しました。

食品, 添加物の規格基準(昭和34年12月28日厚生省告示第370号)では, 食肉製品, 鯨肉製品及び魚肉ねりの製造基準において, 「製造に使用する香辛料, 砂糖及びでん粉は, その1g当たりの芽胞数が, 1,000以下でなければならない。」と規定されています。

6 食肉の試験検査

(検査実施機関：衛生研究所)

食肉及び食肉加工品の計120検体について、カンピロバクター、サルモネラ属菌、腸管出血性大腸菌等の食中毒起因菌による汚染状況の検査を実施した結果、鶏肉13検体からカンピロバクター属菌、17検体からサルモネラ属菌が検出され、うち4検体からカンピロバクター属菌及びサルモネラ属菌の両方が検出されました。

これらの病原細菌が検出された食肉は、加熱調理用のみですので、喫食に際しては、十分に加熱して召し上がってください。

【検査結果】

等	菌種	検体数	検出数(検出率)						
			カンピロバクター属菌		サルモネラ属菌		(参考)		腸管出血性大腸菌(O26, O103, O111, O121, O145, O157)
							カンピロバクター属菌・サルモネラ属菌両方検出(内数)		
鳥獣の種類等									
鶏肉	加熱調理用	40	13	32.5%	17	42.5%	4	10.0%	
	調理済品	46	0		0		0		
	生食用	1	0		0		0		
	小計	87	13	14.9%	17	19.5%	4	4.6%	
牛肉	加熱調理用	20	0		1	5.0%	0		0
	調理済品	2	0		0		0		0
	加工処理肉	11	0		0		0		0
	小計	33	0		1	3.0%	0		0
合計		120	13	10.8%	18	15.0%	4	3.3%	0

7 食品中の動物用医薬品試験検査

(検査実施機関：県北・県南・県西食肉衛生検査所)

県内流通の牛肉，豚肉，鶏肉等の計300検体について，動物用医薬品の検査を実施した結果，残留基準値を超えて不適となったものはありませんでした。

【検査結果】

検体	牛肉	豚肉	鶏肉	鶏卵	はちみつ	計
検査検体数	60	118	72	40	10	300
不適検体数	0	0	0	0	0	0

(検査項目)

動物用医薬品(抗生物質，合成抗菌剤，内寄生虫用剤)

8 二枚貝のノロウイルス等試験検査

(検査実施機関：衛生研究所)

県内で採取された「二枚貝」30検体について，ノロウイルスの試験検査を実施した結果，ノロウイルスが検出された検体はありませんでした。

【ノロウイルスの検査結果】

食品区分等	産地	海域	検体数	結果
岩かき	茨城県	北茨城市沖	5	全て不検出
		那珂湊沖	5	全て不検出
		大洗海岸	8	全て不検出
		鹿島灘	2	全て不検出
はまぐり		鹿島灘	5	全て不検出
ホッキ貝		大洗海岸	2	全て不検出
		鹿島灘	3	全て不検出
合計			30	

9 生食用鮮魚介類の試験検査

(検査実施機関：衛生研究所)

県内に流通する生食用の鮮魚介類24検体をスーパー等から収去し、成分規格の検査を実施した結果、不適となったものはありませんでした。

【検査結果】

検査対象	検体数	不適検体数	備考
生食用の鮮魚介類	24検体	0	腸炎ビブリオの最確数

(検査対象食品の内訳)

刺身(サーモン、マグロ、カツオ、ブリ等)

10 遺伝子組換え食品の試験検査

(検査実施機関：衛生研究所)

県内の食品製造業者から、大豆加工食品の原料大豆を計10検体収去し、遺伝子組換え大豆の検査を実施した結果、いずれも遺伝子組み換え大豆が検出下限値未満であることが確認されました。

【検査結果】

検査対象	検体数	不適検体数	検査項目
大豆加工食品の原料大豆	10	0	遺伝子組み換え大豆 (ラウンドアップレディ大豆)

11 魚介類の水銀・PCBの試験検査

(検査実施機関：一般財団法人茨城県薬剤師会検査センター)

県内で採取された魚介類25検体について、環境汚染物質である水銀及びPCBによる汚染の有無の検査を実施した結果、厚生労働省が定める暫定基準値を超えるものはありませんでした。

【検査結果】

検査対象	検体数	不適検体数	検査項目
淡水魚介類	7	0	水銀、PCB
近海魚介類	18	0	水銀、PCB
計	25	0	

(検査対象魚介類の内訳)

・淡水魚介類(採取：霞ヶ浦、北浦、涸沼)

シジミ、シラウオ、ワカサギ

・近海魚介類(採取：北茨城市沖～日立市沖、那珂湊沖、大洗海岸、鹿島灘)

アナゴ、イワシ、エビ、カナガシラ、カレイ、サバ、スズキ、スルメイカ、チダイ、ハマグリ、ヒラメ、ホウボウ

1.2 食品中に含まれるアレルギー検査

(検査実施機関：衛生研究所，一般財団法人茨城県薬剤師会検査センター)

加工食品78検体について，特定原材料に由来するアレルギーの有無及び含有している場合の表示の適否を検査したところ，不適となったものはありませんでした。

【検査結果】

検査項目 (特定原材料)	検体数	表示不適 検体数	検査品目
乳	10	0	菓子類，そうざい 等
卵	15	0	菓子類，そうざい 等
小麦	20	0	菓子類，そうざい，清涼飲料水 等
そば	20	0	菓子類，めん類 等
落花生	8	0	菓子類，そうざい
甲殻類	5	0	菓子類，そうざい，調味料 等
計	78	0	

1.3 給食施設衛生管理検証事業

(実施機関：各保健所)

学校，病院及び社会福祉施設等の給食施設において，手指や調理器具など計2,570箇所のATPふき取り検査を実施し，清浄度についての衛生指導を行いました。

【拭取り検査結果】

検査対象施設	施設数	検体数	検査項目
給食センター	8	82	A T P
学校給食(単独校)	31	338	
幼稚園・保育所給食	107	1,074	
病院・社会福祉施設	101	1,019	
その他	6	57	
計	253	2,570	

1 4 輸入加工食品の残留農薬試験検査

(検査実施機関：衛生研究所)

県内に流通する輸入加工食品の計50検体について収去し、有機リン系農薬42項目について検査した結果、不適となったものはありませんでした。

【検査結果】

検査対象	検体数	食 品	主な輸出国
缶 詰 食 品	28	果実シラップ漬等	イタリア, タイ, 中国, フィリピン
瓶 詰 食 品	2	アスパラガス水煮等	ペルー, スペイン
野菜・豆の水煮 (缶・瓶詰除く。)	18	たけのこ水煮, ふき水煮, れんこん水煮等	中国
その他	2	沢庵, 黒酢入りにんにく	中国
計	50		

(検査項目)

有機リン系農薬42成分(メタミドホス, ジクロルボスなど)

1 5 加工食品の放射性物質試験検査

(検査実施機関：衛生研究所, 環境放射線監視センター)

県内に流通する加工食品の計96検体について収去し、放射性物質(Cs-134及びCs-137)について検査した結果、不適となったものはありませんでした。

【検査結果】

食品区分	検体数	検査結果	主な品目
飲料水	2	全て適合	緑茶飲料
牛乳	3	全て適合	牛乳
乳児用食品	2	全て適合	乳児用菓子
一般食品	89	全て適合	豆腐, 菓子, 乳製品, 麦茶飲料, 清涼飲料水, 納豆, こんにゃく, そうざい, 漬物, ソース類, 魚介類加工品, 冷凍食品, みそ, 野菜加工品等
計	96	全て適合	

1.6 県内産ヒラメの寄生虫（クドア）汚染状況調査

（検査実施機関：衛生研究所）

県内で採取されたヒラメ20検体について、寄生虫（クドア）の汚染状況の有無の検査を実施した結果、寄生虫（クドア）が検出されたものはありませんでした。

【検査結果】

採取場所	検体数	結果
北茨城市沖	5	不検出
那珂湊沖	5	不検出
大洗海岸沖	5	不検出
鹿島灘	5	不検出
計	20	